

Y. G. 社会システム学科・2年次

I. 留学レポート

① 協定留学を目指した理由

昔から、ディズニーチャンネルが好きで海外に対して興味がありました。高校で英語科に入学し1週間のオーストラリア研修を経験したのをきっかけに長期留学をしたいと思い始めました。同志社女子大学に入学する前から、留学中に取得した単位を大学で認めてもらえるという制度に魅力を感じていました。ビジネスを学んでみたいという気持ちもあり、社会システム学科に入学し、そして同時に協定留学を目指し始めました。

② 留学を目指してから出願までの英語学習方法

目指していたものの勉強をし始めたのは遅かったと思います。なぜなら1回生夏休み終了と共に IELTS の勉強を始め、出願までに2回しか受けることができませんでした。2回目の試験はとても出願ギリギリの日程だったので、もっと早く勉強をしとければよかったと後悔しています。本格的に勉強を開始してからは海外の IELTS の試験過去問集を購入し、ひたすら解くというのをしていました。それ以外にも、CASE にて外国人講師の授業を受けたり、英語でドラマや映画を積極的に見ていました。Writing は授業の先生に添削を毎週してもらい、通学中はリスニング力向上のため英語のニュースや TED を聞くように心がけました。

③ 留学決定から出発までの準備期間

この時期が正直一番ドタバタしていました。ビザの申請は思っていたよりスムーズにいったのですが、申し込む際の入力項目が想像以上に多く大変でした。領事館での面接は混んでいて時間がかかりました。予防接種が一番大変だったのですが、大きい病院に行かないと注射してもらえなかったり、すべて同じところで受けないとないと書類記入してくれなかったりと、病院を探すのに一苦労しました。語学面では英語に慣れたくて、3週間ロンドンに短期留学をしました。あとは特にこれというものはしていなかったのですが、海外のドラマや映画は積極的に見ていました。

④ 現地到着後

現地到着後は、ホストマザーが車で迎えに来てくれました。出発前から連絡を取っていたのでとてもスムーズに対面することができました。私の留学開始時期が、アメリカでは新学期の時期だったので、2日間のインターナショナルスチューデントに対してのオリエンテーションに加え、約1週間の新1年生対象のオリエンテーションが行われました。その期間ほどのイベントに参加してもよく、周りの学生とはすぐに馴染むことができました。

⑤ 語学研修期間

◆ 語学研修先の施設・環境について

ESL（語学研修）は現地の学生が受けるクラスがある建物と同じところにあったので、教室を出れば、学生がいる環境だったことはよかったなと感じています。

◆ 授業内容、課題、試験

人数がとても少ないクラスもあり先生との距離はとても近かったです。授業の難易度や課題はクラスによって違いましたが、最初はすべてハードに感じました。先生はいつでもサポートしてくれるので、すぐに慣れました。

・ US culture 1

ESL では、最初に受けるクラス分けテストにて履修する科目が決まります。US culture 1 はアメリカの文化に関連したトピックについてディスカッションや、リーディングを行う授業です。

ピッツバーグ出身の劇作家について彼の本を読んだり、映画を見たり、実際にミュージカルも観にいきました。それだけではなく、特に履修中に大統領の中間選挙や銃撃があったこともあり、アメリカの政治や時事問題についても勉強しました。試験などはなく、個人のプレゼンテーションなどで成績が決まりました。

・ Writing For Success

レポートなどの書き方を学んだ上で、実際にいろんな題に対してレポート形式で書いていく授業です。

季節のイベントや時事問題をトピックにレポート形式で書いていきました。先生はとても良い方で、家に呼んでくれたりどこかに連れて行ってくれたりと、とてもアットホームな授業です。テストというものはなく、何回かに一度提出物があります。最後に自分で決めたトピックについて図書館などを利用して書くリサーチペーパーが最後の大事な提出物でした。全て先生によりフィードバックしてくれるのが良かったです。

・ Communication For Success

プレゼンテーションなどで、どのように人にわかりやすく伝えていくのかを TED を通して学んでいく授業です。

さまざまな TED のプレゼンテーションや本を読み、人にどのように伝えていくのかを学んでいくのですが、2回自ら TED を模したプレゼンテーションを録画します。中間と期末にそれぞれあり、それを授業中にクラスで鑑賞しディスカッションやリフレクションを行いました。

・ Grammar 3

英文法を基礎からしっかり学びます。

基本的には英文法を勉強するのですが、私が履修したときはクラスメイトが少なく、レポートの添削などもやってもらえました。試験は中間と期末それぞれあり、どちらも筆記です。

• **Yoga and Relaxation**

ヨガをしてみたいということで履修しました。実際にヨガの先生が来て、50分の初心者向けクラスです。

人気のある授業でどの時間帯もほぼ満員でした。暖かいときは外の池の前でヨガをしたりとても気持ちがいいです。瞑想の時間もあり、授業でしんどい時も週に2回とてもリラックサシリフレッシュできる授業です。試験などはなく出席が一番大事です。

⑥ **正規科目履修期間**

◆ **大学の施設・環境について**

授業があるメインの建物は ESL の授業があるところと同じだったので、教室にはすぐ馴染めました。教室はそんなに大きくはなく30～40人程度のものばかりなので先生や他のクラスメイトとの距離は近かったです。

◆ **履修科目**

• **Foundation of Business**

ビジネスの授業は留学前から興味があり絶対に履修しようと思っていました。授業では、マーケティングや経営、経済を含む内容の基礎知識を勉強します。

• **Media and society**

この授業はオススメされたうちの1つでした。メディアの歴史を学びながら現在の社会にアプローチしていく授業です。

• **American Culture and Cinema**

実際に様々なジャンルのハリウッド映画をみて、それぞれの視点から映画を読み解いていく授業です。コメディからホラーまで様々なジャンルを鑑賞します。

• **American Literature**

アメリカ人の詩から小説まで、読み解いていく授業です。数週間かけて単行本を読んで来て授業では問題に沿って理解を深めていきます。

• **Special Topics: Hip Hop Dance**

講師が実際に来て本格的なダンスを教えてくださいます。毎週違う曲で、先生が振り付けてきたものを踊ります。

◆ **授業、レポート、定期試験**

• **Foundation of Business**

講義形式の授業と同時に、グループになり架空の会社を作り商品を作り出す時という実践的なシミュレーションも行いました。週に1度ほど小テストがあり、それに加えてレポート提出とプレゼンテーションをグループで行いました。この授業は最後の授業にプレゼンテーション、テスト期間中に中間、期末テストがあります。どちらも小テストのようにオンライン上で行うので、パソコンは必須です。

• **Media and society**

この授業は3つのセクションに分かれていて、最初は毎回アートを読んでいき授業中にディスカッションを行うものから、徐々に学んできたものをアウトプットするものになっていきます。中間試験が他の授業よりも比較的早い時期にあり、レポートは3回ほど提出がありました。そのうちの1つは個人で一番重要な提出物でした。セクション3である最後の1か月は最後の授業で行うプレゼンテーションのグループプロジェクトの準備を主に行いました。

• **American Culture and Cinema**

映画を見てはグループに分かれてディスカッションを行います。他にも映画に関連した、ショットの名前や音楽の種類なども勉強します。何回かに1度小テストがあり、それに似た試験が中間と期末にあります。テストの範囲は多いですが、しっかり勉強していただければいい成績がとれます。いろいろなジャンルの映画を見れるのはとても楽しいです。

• **American Literature**

このクラスも何回かに一度小テストが行われます。詩のような短いものから本のような長い読み物もします。先生はとてもいい方で、オススメの本などをリストにあげて教えてくれたりなどしてくれました。本を読むのが苦手だったのですが、目標を設定してくれてペースよく読むことができたり、面白い本を選んでくれるので楽しく本を読めました。試験は中間と期末の2回で、どちらも小テストのような感じでした。図書館なども利用の仕方なども教えてくれます。

• **Special Topic: Hip Hop Dance**

この授業はとても楽しかったです。先生が毎回カッコいい振り付けを考えてきてくれます。想像以上に難しいダンスもあつたりしますが、未経験者も多く安心です。わからないことがあれば先生もクラスメイトも優しく教えてくれます。テストはないですが最後にパフォーマンスかレポート1枚を選びそれが定期試験の代わりになります。最後の授業がパフォーマンスの日になっているのですが、何をパフォーマンスしてもよく、ダンスを踊る子もいれば、歌を披露したり、スティックを使いドラムのリズムを教えてもらいみんなで叩いたりなど様々でした。見ているだけでもとても楽しかったです。私はレポートを選択し提出しまし

た。

⑦ クラブ、課外活動、ボランティア活動

ボランティアやクラブなどはしていませんでしたが、イベントには積極的に参加しました。そして日本語クラスに積極的に参加していました。

⑧ 現地での住まい（語学研修期間、正規科目履修期間）について

秋学期の間はホームステイを経験しました。ステイ先は学校からは少し遠かったのですが、土日に出かけるとき以外は、ホストファミリーが送ってくれたので不便には感じませんでした。ホストファミリーはとてもいい人達で、日本食を調べて作ってくれたり、一緒に作ったりしたので、食事にはあまり困ることはありませんでした。春からはチャタム大学のアパートメントというキッチン、バスルームがついた部屋に引っ越しました。ルームメイトはおらず、2人用の部屋を1人で使っていたので、とてもリラックスして過ごすことができました。アパートメントに引っ越してからは、自炊をしたりもしましたが主に食堂でご飯を食べました。

⑨ 長期休暇の過ごし方

長期休暇は、主に旅行に行きました。長期休暇は1か月ほどあったのですが、ニューヨーク、マイアミなど主に東海岸の都市に行き、年越しは夢のディズニーワールドで過ごしました。クリスマスはホームステイ先で過ごし、現地のクリスマスカルチャーを実際に体験できたのはホームステイのいい所だと思いました。前日から、クリスマスディナーの準備を始めイブの日には親戚みんなが集まりました。クリスマスツリーの下には見たことのない量のプレゼントが置かれており、私の分のプレゼントまで用意してあったのはとても感動しました。

⑩ 留学期間中の就職活動の取り組み

特に何もしていませんでした。

II. 留学の感想

① 留学中で楽しかったこと、最も思い出に残っていること

旅行も楽しかったのですが、一番は友達と遊ぶ時です。最後の方はほとんど毎日のように友達と出かけたり、ゲームしたり家で映画を見たりして過ごしていました。友達の誕生日を祝ったり、日常がすごい幸せでした。

② 留学中でつらかったこと、最も苦勞したこと

正直に正規の授業が一番しんどかったです。英語には慣れてきたといえ言語の壁はとても感じていました。宿題も想像以上に多く、それに加え提出物や授業の予習などの勉強もして

いました。英語に関してのしんどさもありましたが、留学生がクラスに私だけだったので、授業についていくのに一番必死でした。

③ 文化・習慣の違いなどで驚いたこと

基本授業は日本とは違って全員パソコンを持ってきます。ノートテイキングもリーディングの課題も全てパソコンを使っていたのはびっくりしました。

Ⅲ. 留学希望者へのアドバイス

① 留学先大学の良かった点、悪かった点

他の大学と比べ比較的都会にある学校なので、学校の周りにも徒歩圏内にお店が多いのでとても便利だと感じました。学生証でピッツバーグ内のバスは無料で利用でき、いろんなところに足を運べるのは良い点です。悪いと感じた点は、留学生の履修登録開始時期が遅いことです。そのため受けたくても受けられない授業がたまにありました。

② 日本から持って行って、特に役に立ったもの

パソコンは絶対に持って行った方がいいと思います。ESL のクラスではプリントがたくさん配られるのでクリアファイルなどを持っていけばよかったなあと感じました。そしてピッツバーグは冬とても寒くなるので、ヒートテックなども持って行った方がいいと思います。

③ 語学力の向上等、留学の成果、留学前と後で変わったこと

リスニング力は自然と上がってきます。それ以外は現地の子と話しているとたくさん英語の使い方を学べるのでたくさん話して吸収したらいいと思います。小さいことですが、私は映画やドラマを英語音声、英語字幕で見れるようになったことが嬉しかったです。

④ これから留学をしようと思っている後輩へのアドバイス

勉強はできるだけ早く始めた方がいいと思います。留学中はイベントに積極的に参加し、たくさんの人と出会い、話したら語学面でも私生活面でもとても充実すると思います。

Ⅳ. 将来の目標

① 今後の進路、将来の目標・夢

将来は、バイヤーになるのが夢です。実際に海外で学んできた英語を使えたらいいなと思います。外資系の企業に勤めたいとは思いませんが、海外の方たちとたくさん関わればいいなと思います。近い目標としては、TOEIC 高得点とりたいです！

V. 写真



これはクリスマスの時の写真です。プレゼントをもらったキッズたちがとても可愛かったです。



みんなで友達の21歳の誕生日パーティーをしました。このメンバーとはよく遊んでいてとても仲良くしていました。



モンテネグロから来た友達です。とてもよくしてくれてお互いに、よくカルチャーをシェアしていました。



大好きな日本語クラスの写真です。最後の授業の日に撮ってくれました。



プエルトリコに旅行に行った時の写真です。ここはスペイン領だった時の要塞で景色一つ一つに感動しました。